

医薬関係者による副作用報告の質向上に向けた 情報連携のあり方（2）

2022年1月23日(日)
14:00~16:40

配信：オンライン（Zoom Webinar配信）

定員：500名（無料：どなたでも参加可能）

右記サイトより登録してください。定員となり次第、締め切らせて頂きます。



https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_8rZwBpvsRX6vYtAO5JR6ww

プログラム

※安定した通信環境が準備できる場所でご視聴ください。

(敬称略) 司会：亀田医療大学・亀田総合病院 舟越 亮寛
座長：東千葉メディカルセンター薬剤部 薬剤部長 仲佐 啓詳
山形大学病院薬剤部 薬剤部長 山口 浩明

開会挨拶（14:00~14:10）

研究開発代表 東北大学病院薬剤部 教授/薬剤部長 眞野 成康

講演1（14:10-14:30）

「厚生労働省における副作用報告制度通知案について」

厚生労働省医薬・生活衛生局医薬安全対策課 平野 舞

講演2（14:30-14:50）

「効率的な情報収集・報告のためのツール作成」

東京薬科大学薬学部薬事関係法規研究室 益山 光一

講演3（14:50-15:10）

「重篤副作用疾患別対応マニュアルの利活用（現状と課題）（医療機関）」

千葉大学医学部附属病院 薬剤部 新井 さやか

休憩10分（15:10-15:20）

講演4（15:20-15:40）

「重篤副作用疾患別対応マニュアルの利活用（現状と課題）（薬局）」

クオール株式会社 クオールアカデミー・教育研修本部 長沼 未加

講演5（15:40-16:00）

「質の高い副作用報告を実現するためのガイドライン案の作成に向けて」

東北大学病院薬剤部 小原 拓

総合討論（16:00~16:40）医薬品副作用報告に関する教育や考え方などについて、演者の先生方やご参加の皆さんと意見交換させていただく予定です。

共催：千葉県病院薬剤師会、AMED委託研究医薬品等規制調和・評価研究事業 眞野研究班分担研究

後援：宮城県病院薬剤師会

「医薬品・医療機器等安全性情報報告制度の更なる啓発」（担当：亀田医療大 舟越亮寛）

・日病薬病院薬学認定薬剤師制度領域 I - 2（1.5単位）（申請中）